

Dreamcast ADPCM エンコーダ

音声データ 作成マニュアル

1998年10月15日

Ver. 1.00

1999年03月25日

Ver. 1.20

株式会社 CSK総合研究所

變更履歷

年月日	バージョン	変 更 内 容
1998.10.15	1.00	新規作成。
1999.03.25	1.20	ツールのバージョンアップに伴いドキュメントバージョン番号変更。

目 次

1. 概要.....	1
1.1 概要	1
1.2 動作環境	1
1.3 用語説明	1
1.4 データ作成の流れ.....	2
2. 素材の準備	3
2.1 素材のフォーマットと準備方法	3
3. 音声データの作成方法	4
3.1 音声データ作成方法.....	4

1. 概要

1.1 概要

「Dreamcast ADPCMエンコーダ(以下ADPCMエンコーダ)」とは、Dreamcast上で再生可能な音声データを作成する為のツールです。

1.2 動作環境

ADPCM エンコーダは、以下の環境で動作します。

表1. 1 動作環境

ハードウェア	MMX 機能付き Pentium (または Pentium II) 搭載 DOS/V 機
OS	MS-Windows95 以降、MS-WindowsNT4.0 以降
メモリ	32MB 以上

1.3 用語説明

本書で使用する用語の説明をします。

表1. 2 本書で使用する用語

用語	意味
音声データ	ADPCM エンコーダで圧縮した音声データファイル。
素材ファイル	音声データの圧縮元のファイル。WAVE ファイル、AIFF ファイル

1.4 データ作成の流れ

音声データ作成の流れを図1. 1に示します。

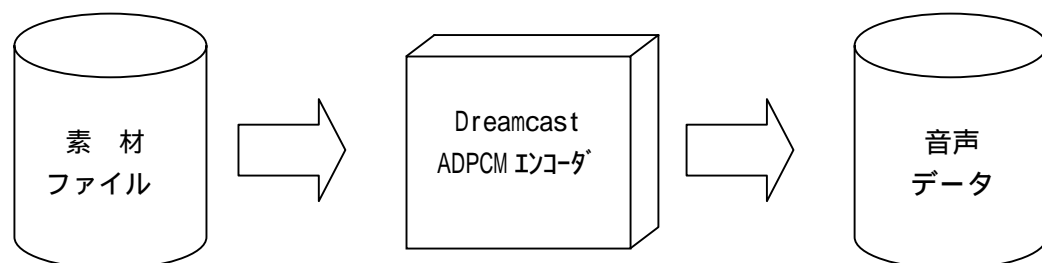


図 1 . 1 データ作成の流れ

2. 素材の準備

2.1 素材のフォーマットと準備方法

(1) ファイルフォーマットについて

表2. 1 素材ファイル作成時の条件

項目	内容
ファイルフォーマット	WAVE フォーマット、AIFF フォーマット
サンプリング周波数	44100Hz、22050Hz、11025Hz
量子化ビット数	16Bit
音声チャンネル	モノラルまたはステレオ

3. 音声データの作成方法

音声データの作成方法を示します。

3.1 音声データ作成方法

音声データは、素材となる WAVE ファイルまたは、AIFF ファイルを4BitADPCM(WAVE ファイルフォーマット)に圧縮したものです。

操作方法は、以下のように素材ファイル名を引数として、コマンドプロンプトより実行してください。素材ファイルと同一のディレクトリに音声データが生成されます。

また、圧縮する際は HDD 上に素材データの25%以上の空き領域が必要です。

(1) 圧縮方法1

素材ファイル名のみを指定し圧縮する。

```
C:¥TEMP>Dadenc infile.wav (.wav は省略可能)
```

この場合は、素材ファイルと同一ディレクトリに‘infile_B4.wav’というファイル名で生成されます。

(2) 圧縮方法2

素材ファイル名、音声データ名を指定して圧縮する。

```
C:TEMP>Dadenc infile.wav outfile.wav (.wav は省略可能)
```

この場合は、素材ファイルと同一ディレクトリに‘outfile.wav’というファイル名で生成されます。